

大臣折衝事項

平成 30 年度外務省予算について、不透明さを増す国際情勢において戦略的な外交を展開し、我が国及び我が国国民の安全と繁栄を守り抜くべく、以下のとおり重点的な予算措置を行うこと。

- ・ 世界各地でテロ等緊急事態が多発する中、在外邦人の「最後の砦」である在外公館施設の整備を推進するとともに、警備体制を拡充すること。(計 11 億円)
- ・ 厳しさと不透明さを増す国際環境において、同盟国である米国との連携・協力を重層的に深化・拡大すべく、日米両国間の経済対話を一層推進するとともに、草の根レベルから戦略的に日米関係を強化するための取組を実施すること。(計 5 億円)
- ・ 途上国の発展への貢献及び親日派・知日派人材の育成強化を目的に、JICA と日本国内各大学との連携を抜本的に強化する JICA 開発大学院連携をはじめ、途上国の開発を指導する人材育成を行う技術協力を拡充すること。(計 8 億円)